

国語 八十二	第三学年及び第四学年の内容 改行	名前	年	組	番	とく 組んだ日 月 日
-----------	---------------------	----	---	---	---	----------------------

け、その

しるし

こ



場所や時間が変わったときや、「すると」、「さらに」、「などの、文と文をつなぐ言葉を使うときは、行を変えます。

① 富太郎は、家のうらにある山へ行き、草や木を観察することが

が大好きでした。富太郎にとって、草木はまるで兄弟のようなもの

でした。草木をながめていると、とても幸せで楽しい気持ちに

なるのです。ある日のことです。いつものように、富太郎はうら

山で草木の観察をしていました。

② また、別の日のことです。富太郎は、わくわくしながら、山へ

行って草木をながめていました。すると、今度は不思議なきのこ

に出会いました。